

よんなん交通安全だより

令和6年8月発行
四日市南地区交通安全協会

交通事故の発生状況

【令和6年7月末現在】

- **三重県の交通事故死者数は26人で、前年に比べ14人減少。**前年に比べ、人身事故は減少、物損事故は増加。
 - ・ 交通事故死者の特徴・・・高齢者が14人、交通弱者が11人（歩行者10、自転車1）
- **四日市市内の交通事故死者数は3人で、前年より4人減少。**前年に比べ、人身事故、物件事故ともは増加。
 - ・ 水沢町で「車両相互正面衝突」、末永町で「人対車両」、海山道町で「車両相互出会い頭」の事故。
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は2人で、前年より4人減少。**前年に比べ、人身事故は減少、物件事故は増加。
 - ・ 3月3日(日)午前0時頃、末永町の市道で、普通乗用車と歩行者の事故。歩行者（30歳代、男性が死亡）
 - ・ 4月15日(月)午前4時頃、海山道町のR23で、軽四貨物車と自転車の事故。自転車（80歳代、男性が死亡）

四日市市内の「令和6年7月末」及び「過去3年間」の交通事故発生状況

年 別	令和6年7月末	前年比	令和5年中	前年比	令和4年	前年比	令和3年
人身事故件数(A)	341	1	607	-46	653	105	548
死亡事故件数	3	-4	11	3	8	2	6
死者数	3	-4	11	3	8	±0	8
負傷者数	404	±0	730	-72	802	133	669
物損事故件数(B)	5,610	212	9,553	385	9,168	343	8,827
総事故件数(A+B)	5,951	213	10,160	339	9,821	448	9,375

※ 令和6年の数値は、暫定値。令和4年、5年の物損事故と総事故件数は暫定値

四日市南警察署管内の「令和6年7月末」及び「過去3年間」の交通事故発生状況

年 別	令和6年7月末	前年比	令和5年中	前年比	令和4年	前年比	令和3年
人身事故件数(A)	216	-8	401	-27	428	41	387
死亡事故件数	2	-4	8	5	3	-1	4
死者数	2	-4	8	5	3	-3	6
負傷者数	249	-15	480	-56	536	57	479
物損事故件数(B)	3,480	294	5,724	152	5,572	246	5,326
総事故件数(A+B)	3,696	286	6,125	125	6,000	287	5,713

※ 令和6年の数値は、暫定値

秋の全国交通安全運動(9/21<土>~9/30<月>)

【運動の重点】

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
 - ・ 夕暮れ時や夜間に外出する際は、反射材やLED等を着用してご自身の命を守りましょう。
 - ・ 歩行者は、儀自身の命を守るため、近くに横断歩道があれば横断歩道を渡りましょう。
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転の根絶
 - ・ 自動車は早めのライト点灯とハイビームを活用し、交通事故防止に努めましょう。
 - ・ ドライバーは「横断歩道における歩行者の優先」、「飲酒運転の禁止」等の交通ルールを遵守しましょう。
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
 - ・ 自転車や特定小型原動機付自転車は「車両」であることを認識し、交通ルールを遵守して交通事故防止に努めるとともに、ヘルメットを着用して交通事故から命を守りましょう。



～ 9月30日(土)は、交通事故死ゼロを目指す日 ～